

八 幡 の 風

3学期スタート！ ～入試に向けて～

例年よりもやや長めの冬休みが終わり、1月10日（火）から3学期がスタートしています。

3学期は短い期間ではありますが、卒業式を始め3年生を送る会などの行事もあり、1年間のまとめとなる学期です。

そして3年生にとっては、いよいよ入試本番です。中学生にとって、高校入試はなかなか大きな試練です。でも、その試練を経験し乗り越える過程で得られる成長があるはずです。始業式でもお話をしましたが、高校入試で試されているのは、単に合格するかどうかだけではないと思います。もちろん合否の結果は大切ですし、誰もがよい結果をめざして全力を尽くすわけですが、頑張った自分の結果をどう受け止めるのか。そして仲間の結果をどう受け止め、どう接するのか、ということもとても大切です。自分の結果を冷静に受け止め、仲間の良い結果には心から喜び、残念な結果には共に悲しみ、支え合える関係でありたいものです。ここで問われているのは人間性であり、きっと中学校生活で経験してきたことが試され、そして生かされてくるはずです。入試という試練の中で、ストレスを抱えながらも、自分自身とどう向き合い、どんな行動をするのか。自分はどんな人になりたいのか、をしっかりと考えておいてほしいと思います。

1・2年生のみなさんも、1年後、2年後には自分の進路を自分で切り拓く時期がやってきます。いざとなってから慌てなくてもいいように、今のうちから学習に励むのはもちろんですが、仲間とともに困難に挑み、打ち勝つ力をしっかりと養っておいてほしいと思います。



伝達表彰

始業式の中で伝達表彰を行いました。
結果は以下のとおりです。

《吹奏楽部》

○三重県アンサンブルコンテスト地区大会（12/24）

中学校の部

金管7重奏

銀賞

木管7重奏

銀賞

打楽器3重奏

銀賞



制服の見直し検討について(その4)

12月23日(金)。この日は2学期最後の日でしたが、後期生徒会本部役員に集ってもらい、制服の見直しに伴うルール等の検討を行いました。

令和5年度から制服が一部変更となるため、『学校生活の決まり』も見直しが必要となります。制服の見直しに伴って削除する項目、追加する項目を確認したほか、こんな場合はどうする?といった疑問や意見も数多く出されました。さすが制服着用の当事者である生徒たちの意見だけに、大人では気づかないような指摘もあり、有意義な会となりました。移行期間についてなど、何点かは業者に確認してから方向性を出すこととなりましたが、概ねこの会で出された意見をもとに、『学校生活の決まり』の制服に関する項目の変更が進みそうです。

早速、1月24日に予定されている新入生・保護者説明会では、こうしたルールも紹介されることになる予定です。



現在の制服の取り扱いについて

以前実施した生徒アンケートや、上記の後期生徒会本部役員による検討会においても必要性が確認されたことから、制服については一定の移行期間を設けることとなります。つまり、何年間かは従来の制服の着用も認めますので、新1年生であっても、先輩や兄弟等から譲り受けた制服も着用可能となります。

つきましては、卒業生及び保護者様におかれましては、例年と同様に、卒業時に制服、ジャージ等の寄付を募っておりますのでご協力願います。詳しくは追って学年担当より連絡させていただきます。

また、現在もわずかではありますが、これまでの卒業生及び保護者様からご寄付いただいた制服のストックがあります。

コロナ禍により、例年行っていたバザーは実施しておりませんが、随時、安価にて購入していただけます。

在校生及び保護者様におかれましては、ご希望がある場合は、学校にお問い合わせいただきますようお願いします。

